

会 議 録【公開用】

会議の名称	令和3年度第3回 岩舟地域会議
開催日時	令和3年6月23日19時00分 開会 21時14分 閉会
開催場所	岩舟公民館 講義室
出席者氏名	川田とみ子、川原井正敏、熊倉正志、小暮實、越沼和子、小林仁美、斉藤栄吉、瀬下敏明、高久厚子、田中正太郎、寺澤保之、永島仁一、永田昌弘、広瀬昌子、深津智子 以上15名
欠席者氏名	相良栄
事務局職員職氏名	岩舟地域づくり推進課長 岩崎充 副主幹 中田与志人 主査 打木洋子 主任 尾林俊保
その他出席者等	総合政策課 主幹 森下義弘、主査 岡正美 岩舟地域づくり推進課公民館係 課長補佐 青木稔彦 副主幹 赤羽根義雄
会議事項	(1) (仮称) 第2次栃木市総合計画策定の基本方針について (説明) (2) 令和3年度実施分地域予算提案事業「岩舟総合運動場ふれあい公園トイレ改修事業」について (3) 地域会議について (4) 令和4年度実施分地域予算提案事業について (5) 令和5年度実施分地域予算提案事業について (6) その他
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◆事務局	1. 開 会 2. あいさつ 3. 議事
◆担当課	(1) (仮称) 第2次栃木市総合計画策定の基本方針について (説明) ≪総合政策課より第2次栃木市総合計画策定の基本方針の概要について、資料に基づき説明≫
◆担当課	(2) 令和3年度実施分地域予算提案事業「岩舟総合運動場ふれあい公園トイレ改修事業」について ≪岩舟地域づくり推進課公民館係により、トイレ改修方法について説明≫

●会長	何か質問等はあるか。
●A委員	変更後の改修の場合は予算が安くなるのか。また、耐久性が高いという見解から変更するということか。
◆担当課	実施設計中であり、正式な金額は不明であるが、先ほど説明した耐久性やメリットを考えると、変更したい。
●B委員	昨年度提案した予算内でできるのか。
◆担当課	変更前のトイレ改修方法では、トイレの改修のみであれば可能である。ただし、人感センサー付き照明や換気扇、外鍵を付けるとなると変更後の方法となる。また、設計業者からも手すりや目隠しもあった方がいいとの提案があったため、変更したい。
●C委員	設計業者からの提案で改修し、予算内でできるのであれば、変更することいい。
●D委員	手を洗うところはどこにあるのか。男性の入口は開いたままなのか。
◆担当課	手洗は室内にあり、入口は今までどおりとなる。
●E委員	改修方法の変更は、国の補助金などでは認められないと思うが、市単独の予算だから問題はないのか。
◆担当課	改修方法については、本年度の実施設計で行うことになっていたため問題ない。
●会長	改修方法を変更することで承認いただきたい。 (異議なしの声) (3) 地域会議について
◆事務局	《地域会議の役割について資料に基づき説明》
●F委員	まちづくり実働組織一覧表を見ると、小野寺南まちづくり協議会、小野寺ふれあい会、静和まちづくり協議会は自治会に加入世帯を基本にしている。しかし、すみよ

	いまちづくりの会「いわふね」は、本会目的に賛同する個人または団体になっている。組織が各地区によって統制されていないのか。
◆事務局	一覧表は、設立の際の規約の内容をそのまま記載している。実際には自治会を通して会費を集めているので、同じととらえてほしい。ただ、規約の作り方が違うということである。
●F委員	実働組織は、岩舟地区の住民に理解されていない。誰が何をやっているかもわからない。こういったところを調整すれば、岩舟地区の特性を生かしながら活動しやすくなるのではないか。
◆事務局	その旨につきましては、すみよいまちづくりの会「いわふね」の方に伝える。また、すみよいまちづくりの会「いわふね」は、広報事業を行っており、活動内容が記載されている広報誌を作成し、各自治会長を通して各世帯に配付している。
●会長	地域のまちづくりを実践しているE委員から資料の提供があった。説明をお願いする。
●E委員	《新里自治会連合会のまちづくりについて資料に基づき説明》
●C委員	新里自治会連合会の運営費用は自治会費として集めたものか。
●E委員	連合会費が6,000円、その他の単位自治会費が2,500円を集めている。
●C委員	市からの通知は、連合会を通して自治会という流れになるのか。
●E委員	市からの通知は各自治会長に届く。全体で行うものは連合会で取り組み、各自治会単位でやるものについては各自治会単位で行う。 思ったことは、まちづくり計画書を作らなければならないということ。それをやればやることが見えてくる。ただし、役員が変わると、やらなくてもいいのではと尻つぼみになる。
●C委員	事務局に関わってもらわないとこのような計画書は作成できない。市の職員が各地区に一人ずつあてがわれるような体制をぜひ検討していただきたい。
●B委員	小野寺南まちづくり協議会との関係はどうなっているのか。事業内容が重なること

	はないか。また、小野寺南まちづくり協議会の会費は、連合会費から支出しているのか。
●E委員	小野寺南まちづくり協議会は、関連団体であり、重なることもあるが調整しており、会費は連合会費から支出している。
◆事務局	(4) 令和4年度実施分地域予算提案事業について ≪令和4年度実施分地域予算提案事業について資料に基づき説明≫
●E委員	事務局から岩舟町史跡案内という冊子が配られたが、赤羽根遺跡だけではなく史跡案内に載っている史跡を対象とすべきだ。史跡案内を見ると、9番の千歳の松と11番の竜化の松は、松くい虫で枯れてなくなっている。この辺を見直すとともに、新たに加えるものもあると思う。修繕の必要な箇所が何箇所あるのか、優先順位をつけて整備する。そして最終的に冊子としてまとめるというように、点ではなく線で取り組むべきだ。
●B委員	赤羽根遺跡をきっかけとして、令和5年度実施分として国府地区や皆川地区、西方地区のような冊子を作成したい。
●C委員	先行して一つ作った場合に、その看板が先を見据えて作ったものかという自信がないので、全体を決めて統一的な看板を作った方がよい。
●会長	他に意見がなければ決を採りたい。4つのパターンがあるのでどれか一つに手を挙げてもらいたい。まずパターン①として、交通事故防止対策事業と赤羽根遺跡看板リニューアル事業の両方を令和4年度実施分として提案するという案がよいと思う方。 (12名が挙手。)
●会長	令和4年度実施分地域予算提案事業として、交通事故防止対策事業と赤羽根遺跡看板リニューアル事業を提案することとする。
●B委員	急で申し訳ないが、岩舟里山の会について、昨年度から交付金が無くなった。20名ほど会員がいて、刈り払い機の燃料費等の費用が年間7万円ほどかかるが、その運営費を地域予算で補助してもらえないか。

◆事務局	地域予算提案事業は、補助金という支出の仕方は対象外のため難しい。令和5年度実施分の地域予算を検討する際に、地域課題として挙げて頂き解決策を検討してもらいたい。
●会長	令和4年度実施分の地域予算提案事業が決まった。今後、事務局で担当課と調整してもらい、市長に事業計画書を提出することになる。
◆事務局	予算は現時点の概算金額あり、今後、計画書を提出するまでに担当課と調整し変動する可能性があるので、承知しておいてもらいたい。
◆事務局	(5) 令和5年度実施分地域予算提案事業について <<令和5年度実施分地域予算提案事業の検討方法について資料に基づき説明>>
●会長	事務局案のとおり、7月の地域会議から部会ごとにワークショップ形式で進めることでいいか。
●全委員	<<了承>>
●会長	(6) その他 皆様からお知らせや意見等があるか。
●G委員	先ほどの里山の件について、地域会議の総意として、市長に里山保全のための予算措置をお願いする意見書を出してはどうか。
●C委員	県は森林税を徴収しており、その中には地域の里山を管理する経費分も入っていると思う。安易に補助金をなくしたことが納得できない。地域会議として意見を出すことも良いが、地域のまちづくりの一環として全体をみることも必要。7万円では意見書も出せないなので、もう少し制度的なことを検討した方が良い。
●E委員	里山の活動をしているのは、市内にも何箇所かあると思うので、その中でまず話し合いをしてはどうか。
●会長	今後、地域会議で話し合う場合、B委員にももう少し調査をお願いする。
◆事務局	栃木市上下水道事業調査委員会委員の推薦依頼があった。担当課としては、市長から主婦目線のご意見を聞きたいため、できれば女性を選出してほしいとのこと。次

●会長	<p>回、推薦者を決定したい。立候補したい方は7月7日までに連絡してほしい。連絡がない場合は事務局で個別にお願いし、次の会議で皆さんの承認を得ることとしたい。</p> <p>以上で本日の議事は終了する。</p> <p>4. 連絡事項</p> <p>5. 閉会</p>
-----	---